

3R推進マイスター(地方推薦)紹介書

氏名	崎田 裕子(さきた ゆうこ)	
住所	東京都新宿区	
性別	女性	
誕生年	1951年	
職業・肩書き	ジャーナリスト・環境カウンセラー	
職業等	○ジャーナリスト・環境カウンセラー ○NPO 法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長 ○NPO 法人新宿環境活動ネット 代表理事 ○早稲田大学招聘研究員 ○アジア3R推進市民ネットワーク共同代表	
行政委員の就任状況(現在)	○総合科学技術会議 基本政策専門調査会 専門委員 ○中央環境審議会 委員 ○総合資源エネルギー調査会 委員 ○産業構造審議会 臨時委員 ○国土審議会 委員 ○社会資本整備審議会 臨時委員 ○東京都廃棄物審議会 委員 ○東京都都市計画審議会 委員 ○環境省循環計画部会 ○葛飾区リサイクル清掃審議会 会長 ○千代田区一般廃棄物減量等推進審議会 会長 ○荒川区清掃審議会 副会長 ○新宿区3R推進協議会 座長 ○台東区廃棄物減量等推進審議会 ○エコライフめぐろ推進協会評議員会 座長	
連絡先	info@sakita-office.jp	
プロフィール	環境省登録環境カウンセラー。環境と経済の好循環を念頭に、持続可能な社会実現に向けた地域づくりや政策提言などのNGO 活動を行うほか、国の低炭素・循環型社会形成等に関する各種審議会委員、及び自治体の3R関連審議会委員などを務める。	
活動できる分野	①講演 ②パネリスト 3 ワークショップ 4 その他 ()	
講演の実施実績	2018.5.17 全国の自治体職員を対象にした、「廃棄物・リサイクル基礎研修」& 6.12 にて「循環型社会構築の必要性とあり方」に関して、市民や地域の視点から市民を巻き込んだ施策づくりの重要性を講義 @環境省、環境調査研究所	

	<p>2018. 9.6 県内の産業廃棄物処理業者を対象に、第4次循環基本計画を軸に、3R推進、循環型社会づくりの現状と課題について講演 @山形県産業廃棄物協会、講演会</p> <p>2017.8.29 「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」会長として、福井県循環社会推進課が実施した全国自治体担当者の食品ロス削減研修会「食べきり塾」で講演を行い、日本・世界の状況と自治体に期待される役割、市民・事業者との連携協働の重要性を講演した。@福井県福井市AOSSA</p> <p>2015.10.14 「暮らし・地域から実現する持続可能な未来 ~今日からはじめるエコライフ~」山梨県</p> <p>2015.10.5 「地方自治体における焼却炉導入計画策定」 イランからの研修生を対象として、廃棄物処理施設の建設における近隣住民とのリスクコミュニケーションと信頼感の醸成の為のプロセスづくりについて講演し意見交換をした@JICA東京国際センター</p> <p>2015.10.1 「エコリーダー養成講座」環境活動に取り組もうとしている新宿区民を対象に、現状の環境問題を海外・国・行政の多様な視点から問題提起し環境マインドの意識付けの第一歩となる講演@エコギャラリー新宿</p> <p>2015.8.6 「全国都市清掃会議 北陸東海地区協議会 廃棄物処理実務研修会」東海地方の廃棄物関係に携わる自治体職員を対象として、市民・事業者との連携によるごみ減量、循環型社会の実現に向けての講演@全国都市清掃会議北陸東海地区協議会於:富士市文化会館</p> <p>2015.5.14 「平成27年度廃棄物・リサイクル基礎研修」 & 国及び地方公共団体で廃棄物・リサイクル業務を担当する若い職員を対象として、循環型社会の構築がなぜ必要か、今後何が必要かというテーマを市民目線から講演@環境省 於:環境調査研修所</p>
パネリストとしての参加実績	<p>2018.10.12 「3R活動推進フォーラム」全国大会が富山県で開催され、副会長として挨拶し、パネル「資源効率性を高めた地域循環共生圏の形成」のコーディネーターを務めた。@富山国際会議場</p> <p>2017.10.24 「3R活動推進フォーラム」副会長として、環境省・沖縄県等主催の「3R推進全国大会in沖縄」でパネルディスカッション「考え方う!わった~島の3R」のコーディネーターを務めた @沖縄県宜野湾市沖縄コンベンションセンター</p> <p>2010.10.18 「循環型地域づくりと市民の役割」埼玉県・3R活動推進フォーラム</p> <p>2010.1.16 「平成21年度新宿区ごみ減量シンポジウム」新宿区</p> <p>2010.1.21 「第5回バイオマス科学会議」日本エネルギー学会、バイオマス部会</p> <p>2010.3.12 『3R促進のためのポイント制度を活用した循環型社会づくり先進事例発表会』環境省</p>

	2010.3.30 「地域から地球温暖化への挑戦Ⅱシンポジウム—環境共生型地域経済連携の設計・計画手法の開発—」JST社会技術研究開発センター
ワークショップの実施実績	<p>2018.2.15 「3R活動推進フォーラム」とNPO元気ネットの共催で、3Rセミナーを実施、自治体・事業者・市民など多様な主体が参画。連携の重要性を伝える。@東京都内</p> <p>2017(通年) 理事長を務める「NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット」6.3など では、容器包装リサイクルを推進する8事業者団体が組織する「3R推進団体連絡会」と連携し、関東圏の自治体に働き掛けて「3R市民リーダー育成」連続講座を開催すると共に、育成人材が各地の環境・3Rイベントで実践する普及啓発の取組みを支援した。 @東京都渋谷区代々木公園「エコライフフェア」</p> <p>2015.11.11 「Innovation TOKYO for 2020 and beyond ~対話から新しい東京のかたちを探る~」東京五輪とその先の時代を見据え、街中でのごみ問題に対して何ができるか情報提供。それを基に多様な参加者と意見交換を行った @Innovation Nippon 於: SHIBAURA HOUSE</p>
その他普及啓発活動の参加実績等	<p>2018.10.14 「新宿区3R推進協議会」座長として、企業、住民団体、大学の連携を重視して3R行動につながるイベントを企画・実施。「もつたいないぞ日本」をテーマにマイバッグに回収資源を入れて参加し、購入グッズを入れて帰るライフスタイルの実践の機会として実施した。@新宿西口広場</p> <p>2017(通年) 「新宿区3R推進協議会」座長として、H21年の発足以降新宿10.9イベント 区内の持続可能な循環型社会構築に向けて、事業者・行政・区民・団体の連携による3Rを推進している。特に秋は「3R推進キャンペーンイベント」を実施し、広く区民と来街者に環境配慮商品の購入やマイバッグの買い物など、実践型のイベントを実施し呼びかけ</p> <p>2015.8.16 「アジア太平洋3R推進フォーラム」 日本での先進的な事例(海辺のホテルを軸とした循環型社会づくり)を紹介@環境省 於:モルディブ</p> <p>2011年～ 新宿区3R推進協議会座長として百貨店・スーパー・団体等の連携づくりを進め、3Rの推進や地域イベントを開催している。</p> <p>2011年～ 港区3R行動会議座長として区内事業者、住民団体の3Rを推進するための企画づくりと実施をしている。 「アジア3R推進市民フォーラム・日本大会」事務局 NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット理事長として 企画実施 ほか</p>
特記事項	
推薦者(担当)	東京都環境局 (廃棄物対策部計画課)
推薦理由	国のリサイクル関係等の各種審議会委員及び東京都廃棄物審議会委員、ジャーナリスト・環境カウンセラーとして活躍。